

トークン不要・多要素認証

テレワーク向け
認証管理ソリューション

昨今、IDとパスワードが漏えいし、システムに不正侵入されるインシデントが発生しています。
IDとパスワードによる一要素・一段階の認証だけでは、
パスワードを複雑にしても漏えいからの不正侵入のリスクは下げられません。
パスワードは漏えいすることを前提に、多要素・多段階での認証の強化が必要です。

リスクと課題

リモートアクセスの認証が
IDとパスワードのみ

1 サイバー攻撃

- ・IDとパスワードのみの認証では、システムに侵入されるリスクがある

トークンを使った認証



2 運用の負荷

- ・物理トークンを使用した認証では、
認証デバイスの管理や紛失、故障対応など運用負荷が高い
- ・ソフトウェアトークンを私物デバイスに導入することに抵抗がある

テレワーク向け認証管理ソリューション



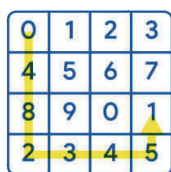
認証管理機能

対策1

ID、パスワード、証明書の全てをワンタイム化した多要素認証！
リモートアクセス機能の一段階目の認証後、認証管理機能の
二段階目の二要素認証で、強固なセキュリティを実現



デバイス認証



マトリクス認証

対策2

トークンやアプリケーション、電子証明書のインストールが
不要。紛失のリスクがなく、導入や運用の負担を軽減！



当社は豊富な導入実績とノウハウを基に、効果的な対策をご提案します

物理トークン・専用アプリ不要、導入しやすく、使いやすい！
多要素・多段階のセキュアなリモートアクセスを実現します。



不正アクセスのリスクを低減



トークンの紛失リスク、管理負荷を低減



簡単導入



セキュリティと利便性の両立

テレワーク向け認証管理ソリューションの特長



ユーザーが使いやすい

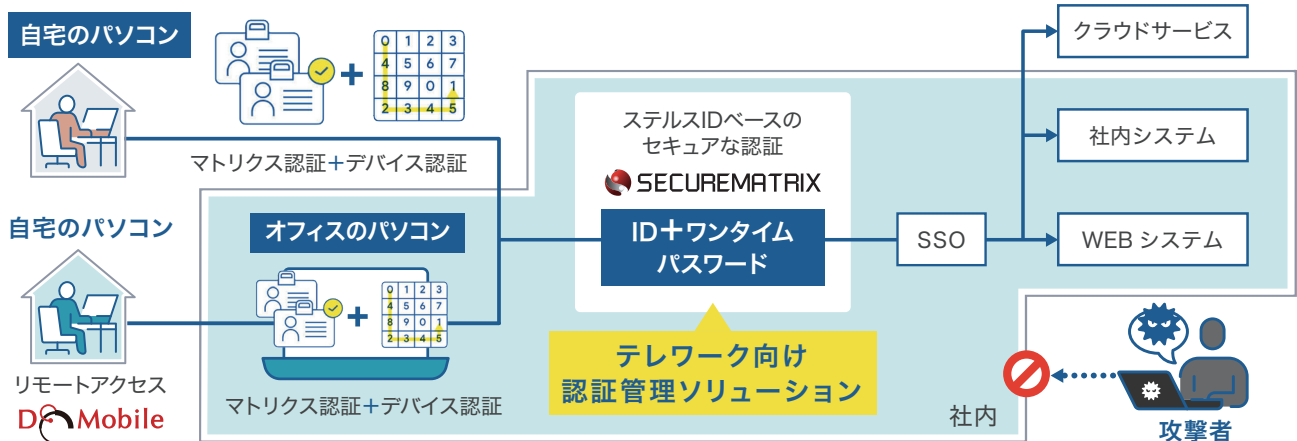
認証用トークンの所持やアプリのインストールは不要で、ユーザーを煩わしい設定や更新作業から解放します。

初回に ID 登録を行えば 2 回目以降はワンタイムパスワードのみで認証可能なため、ユーザーに ID を意識せず本人認証とデバイス認証を行います。

セキュアなリモートアクセスでテレワーク環境を守る

認証管理機能

- ・ブラウザで認証するので、運用開始が容易です。
- ・クラウド環境への認証にも対応しています。(SAML2.0 認証や RADIUS 認証にも対応)



※テレワーク向け認証管理ソリューションは、「SECUREMATRIX」を活用しています。
※SECUREMATRIXおよびマトリクス認証は、株式会社シー・エス・イーの登録商標です。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

※ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。
取り扱いには十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

HSC202109

※製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社Webページをご参照ください。
※本カタログに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
※本カタログの内容は、2021年9月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト
www.hitachi-solutions-create.co.jp/